

青年プロジェクトチーム提案に対応する令和2年度当初予算事業について

	実施状況
【第1グループテーマ】…「富山県」というブランドイメージの確立・統一化	
【第1グループ関連 小計:41,431千円】	
(制度運用等) ○富山県の統一的なブランドイメージを確立し、効果的に県のイメージアップを推進するため、広報課に「ブランド戦略推進班」を新設	設置済み
(事業予算)	
●【新】とやまのブランド戦略策定事業【5,000千円(広報)】 富山県の統一的なブランドイメージを確立し、県の魅力を効果的にPRするための戦略を策定。	実施 (コロナもあり今年度どの程度進められるかは状況次第)
●【新】第二新卒等正規雇用強化事業【10,000千円(労政)】 第二新卒等を対象とした「社会人インターンシップ」等の実施や合同企業説明会の実施	予定通り実施
●【継】地域の多様なインターンシップ創出事業【11,720千円(労政)】 県内企業のインターンシップ実施支援と県内外学生のインターンシップへの参加促進など、企業と学生のインターンシップにおけるマッチング機会を増やす取り組み等を推進	実施 (委託事業。県外向けはコロナの影響あり。)
●【拡】女性未就業者を対象とした職業体験の実施【666千円(少県)】 未就業の女性(5～10名程度)を対象に職業体験を実施し、企業とのマッチングの機会を提供するほか、就労意欲を高める。	一部実施 (コロナの影響で体験などは一部実施できず)
●【新】テレワークによる女性の多様な働き方支援事業【4,000千円(少県)】 育児や介護等を理由として外で働くことが困難な女性の働き方の選択肢として、テレワークの普及啓発事業を実施。また、テレワーカーを活用したい県内外の企業とのマッチングの場を設定し、女性の柔軟な働き方による活躍を推進。	実施
●【継】ふるさと貢献交流新規プロジェクト創出事業【2,000千円(労政)】 地方中小企業×首都圏等(県内含む)の意欲ある社会人…県内中小企業において新規プロジェクトを創出 ← 副業人材を活用した企業の取組み(令和元年度実施)をモデル事業として位置付け、県内展開を促進。副業・兼業等の多様な働き方の県内浸透にも資するもの。	実施 (副業セミナーの開催方式をオンラインに変更して実施)
●【継】富山県リカレント教育等産学官連携推進事業、県立大学と早稲田大学との連携による「起業家育成プログラム」の提供【4,045千円(企調)】 産学官連携推進会議の開催、県内高等教育機関が実施する社会人向けリカレント教育講座に対する支援、リカレント教育の普及啓発リーフレット作成など。【3,045千円】	一部実施予定
県及び県立大学、早稲田大学が連携し、県内企業に勤める社会人や県立大学の教員・学生等を対象に起業家育成プログラムを提供。【1,000千円】	実施
●【新】家族でハッピー！産後ヘルパー派遣モデル事業【3,000千円(少県)】 産後2か月までの間、家事サポート利用を支援するため、民間の家事・育児支援サービスの利用料金を計5回まで補助。	予定通り実施
●【新】とやま移住サポーター設置事業【1,000千円(移住・UIJ)】 移住者や地域の方を「とやま移住サポーター」として委嘱し、移住者及び移住希望者への相談機能の強化や、移住後の新生活をサポートするなど、県全体での受入体制を強化。	実施 (コロナの影響もあり一部遅れがあるが、年度内には実施できる見込み)
【第2グループテーマ】…とやま Revolutionally Education Valley	
【第2グループ関連 小計:8,100千円】	
(制度運用等)	
○公益的活動等を行う県職員の兼業許可の基準の明確化【人事課】 公益的活動など社会貢献を行うための兼業に関し、円滑な制度運用を図るための環境整備。地域活動等の担い手確保と県職員としての人材育成。	
○創業時における資金的な支援【経支】 県内で創業予定、創業して間もない中小企業者を支援するため、創業補助金(上限100万円(製造業・建設業の場合、上限200万円)、助成率1/2以内)や融資(融資限度額:3,500万円、融資期間:設備資金…7年以内、運転資金…5年以内)等を用意。	
(事業予算)	
●【新】「くらしたい国、富山」青年未来プロジェクト推進事業【2,000千円(移住・UIJ)】 「くらしたい国、富山」推進本部の下に、県内各界で活躍する30歳から40歳代を中心とした方々からなるプロジェクト推進チームを設置し、人口減少対策、移住・UIJターン促進等の具体策を提案、実行する。(富山未来創生戦略青年PTメンバーを中心とした構成を想定)	休止中
●元気とやま県民協働事業【4,100千円(少県)】 県内のボランティア団体等が他の団体、自治振興会、企業等と協働し、県内の課題解決に取り組む新規性のある事業への助成制度	実施中
●【新】中山間地域の魅力発信応援事業【2,000千円(中山間)】 地域運営組織等のネットワークづくりと中山間地域の魅力がわかる動画を製作し、県内外にPRする。	予定通り実施
【第3グループテーマ】…TOYAMA Executive Tourism	
【第3グループ関連 小計:2,000千円】	
(制度運用等)	
○創業時における資金的な支援【経支】 県内で創業予定、創業して間もない中小企業者を支援するため、創業補助金(上限100万円(製造業・建設業の場合、上限200万円)、助成率1/2以内)や融資(融資限度額:3,500万円、融資期間:設備資金…7年以内、運転資金…5年以内)等を用意。	
○コンテンツの選定支援【生学、地振、中山間室 ほか関係課】 ※予算外の支援 マインドフルネスプログラムの構築にあたり、適切と思われるコンテンツ候補の提示、選定サポート(例:瑞龍寺(座禅体験)、布橋灌頂会、大岩不動寺(滝行)等)のほか、専門家招聘の際の受け入れ先や市町村との調整等。	
○クラウドファンディング活用 発展型継業・起業支援事業【8,200千円(移住・UIJ)】 県内で起業や事業承継・継業、新事業の展開など、地域課題の解決や地域活性化に資する新たな事業プロジェクトを実施するために資金調達を行おうとする事業者を募集し、県が認定した事業プロジェクトについて、「クラウドファンディング型ふるさと納税」を活用した資金調達を支援するもの。	予定通り実施(今年度で完了予定)
(事業予算)	
●富山の未来創生に向けたコンテンツ調査費【2,000千円(地方創生)】 とやま未来創生青年プロジェクトチーム(第3グループ)による、マインドフルネスを採り入れたツーリズム事業の提案を受け、民間主導で行われるプログラム開発に必要な側面支援を行うもの。	休止中(今後動きに応じて対応)

とやま未来創生青年プロジェクトチーム提案関連事業予算 総計:51,531千円